

2026 年度 第 5 回マッチングワークショップ（MWS）実施案内

開催日時	2026 年 8 月 2 日（日） 10：00～12：00																											
事前課題	以下の課題について、Web やニュース等で調べられる関連情報も参考に、自分の考えをまとめてください。																											
	カーボンニュートラルの実現に向けて、そのカギとなるものがエネルギー問題です。 現在エネルギーの主力となっている原子力や火力に代わるものとして、再生可能エネルギーの普及が進められています。また、近年では水素が環境負荷の低いエネルギーとして注目されています。下のグラフは、国際エネルギー機関（IEA）が発表した「Net Zero Roadmap」に示されたカーボンニュートラル達成に向けたシナリオをもとに予想される世界の水素需要量を示したものです。このグラフと関連する調査をもとに、以下の①、②に取り組んでください。 ① カーボンニュートラル達成のために、水素はどのように活用されますか。グラフの水素需要分野ごとに具体的な活用事例をまとめてください。 ② 今後、水素がエネルギー源として普及していくためには、どのような取り組みを進めていく必要がありますか。あなたの意見をまとめてください。 ■ 発電 ■ 輸送 ■ 産業(鉄・化学等) ■ 石油精製 ■ その他 <table><caption>世界の水素需要量（百万トン/年）</caption><thead><tr><th>年</th><th>発電</th><th>輸送</th><th>産業(鉄・化学等)</th><th>石油精製</th><th>その他</th><th>合計</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022年</td><td>53</td><td>42</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>95</td></tr><tr><td>2030年</td><td>22</td><td>16</td><td>71</td><td>35</td><td>6</td><td>150</td></tr><tr><td>2050年</td><td>74 (17%)</td><td>193 (45%)</td><td>139 (32%)</td><td>10</td><td>14</td><td>430</td></tr></tbody></table> （出典）経済産業省資源エネルギー庁ホームページ記事「目前に迫る水素社会の実現に向けて～「水素社会推進法」が成立（前編）サプライチェーンの現状は？」	年	発電	輸送	産業(鉄・化学等)	石油精製	その他	合計	2022年	53	42	0	0	0	95	2030年	22	16	71	35	6	150	2050年	74 (17%)	193 (45%)	139 (32%)	10	14
年	発電	輸送	産業(鉄・化学等)	石油精製	その他	合計																						
2022年	53	42	0	0	0	95																						
2030年	22	16	71	35	6	150																						
2050年	74 (17%)	193 (45%)	139 (32%)	10	14	430																						
当日の流れ	▼4～5 名のグループで、以下のようなワークを行います。 ①課題についての各自の考えを2分程度で順番に説明します。 ②自由に話し合っ、グループとしての意見をまとめます。 ③各グループのメンバーを混合した新しいグループを作り、各人順番に2分程度で、自分のグループの意見とそこに至った経緯などを説明します。 ④説明された内容に対する質疑や、意見交換を行います。																											